

桜井小だより

自立・礼・集中

「笑顔で自分からあいさつをしよう」

これは10月の生活目標です。

「かがやけ桜井っ子のあいことば」にもその1項目に、「さきにあいさつ」ということが挙げられています。校内では、「おはようございます」や「こんにちは」などといった声がたくさん聞かれます。

学校の外やご家庭ではいかがですか。こどもたちはご挨拶ができていますでしょうか。

- ・朝起きたら 「おはようございます」
- ・出かけるときは 「いってきます」
- ・帰宅をしたら 「ただいま」
- ・食事の時は 「いただきます」「ごちそうさま」
- ・寝る前には 「おやすみなさい」

ほかにも「こんにちは」「さようなら」「こんばんは」「ありがとうございます」いろんなご挨拶があります。

あいさつは社会で生きていく中で、一番の基本と言われています。さまざまな企業や事業所の方に伺っても、あいさつができるということは、まず第1の必要条件と言われます。

人と人とのコミュニケーションが希薄になりがちな世の中ですが、あいさつがきっかけで、新たなふれあいが始まることはたくさんあります。あいさつができるようになるためには、小さい時からの習慣もとても大切です。

自然にあいさつができるような桜井小の子どもたちになってほしいと思います。

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」

5年生は水俣市へ環境学習に行きました。水俣市にある、水俣市立水俣病資料館、熊本県立環境センター、環境省水俣病情報センターを見学しました。

水俣病についての語り部（滝本さん）のお話、水俣病に関する展示資料の見学、環境問題についてのお話やワークショップなど、1日かけて学習しました。

中には難しいお話もあったのですが、事前学習でしっかりと予習をしていた5年生のこどもたちは、自分のめあてをもって熱心に学習していました。

- ・水俣病について学ぶことにより、
偏見や差別を見逃さない、許さないこと
 - ・環境や環境問題に目を向けて、
行動できるようになること
- をじっくりと考える1日となりました。

朝のあいさつ
きもちがいいな。
こころもほっこりする
ね



6年生と
いっしょに
がんばれる！

